

事業所名 nico(放課後等デイサービス)

支援プログラム

作成日

令和6年

11月

11日

法人(事業所)理念		<ul style="list-style-type: none"> ・「苦楽を共にして生きていく」私たち社会福祉法人ほほえみの仕事は、利用者の皆様と喜びも悲しみも共にし、この地域で暮らし続けていくために、人と人との間にある障壁、また人と社会との間にある障壁を、苦楽を共にしながら解消していくことである。 ・「共歩・共止」私たち社会福祉法人ほほえみは、たった一人のために全員で共に進み、またたった一人のために全員で共に立ち止まる。時としてそれが社会正義とは相反することになろうとも、社会福祉法人ほほえみの正義と誇りを貫き、全員で共歩・共止する。 							
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・お子様の特性を理解し、一人ひとりに合わせた療育を行います。 ・保護者や関係機関と連携をします。 ・個々にとっての“より良い生活”を目指します。 ・個々の得意なことや強みに目を向け、力を伸ばします。 							
営業時間		9時	00分	から	17時	00分	まで	送迎実施の有無	あり(平川市内(碓ヶ関を除く)、弘前市は一部のみ) 黒石養護学校、弘前大学附属特別支援学校は送迎あり
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・衣類の着脱等お子様一人一人に合わせ身辺の自立ができるよう支援を行います。ご家族とも相談しながらお子様の“できた”を増やせるよう支援します。また、お子様の自信に繋がるような声掛けやツールを使って楽しく取り組めるよう工夫しながら対応します。 ・支援中の健康観察、体温測定、学校や家庭との連携等を行い、心身の健康状態を把握します。 ・スタッフとの1対1の学習や小集団での活動等、様々な遊びや体験を通して生活スキルを学べるよう支援します。 							
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・運動：粗大運動・微細運動共に少人数で提供します。運動を通して、自律神経機能の向上や健康的な発育を支援します。また、巨大トランポリンやバランスボールなど体幹や全身の筋力強化、バランス感覚の向上、縄とびやボール鬼、的当て等の協応性を育む運動を提供します。 ・感覚：感覚の特性に合わせた配慮・遊びの提供を行います(スケジューリング・活動場所の環境設定・前庭感覚や固有感覚を取り入れた遊び)。 							
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚、聴覚、触覚等の感覚を活用して、情報が適切に取得され、的確な判断や行動につながるができるよう支援を行います。 ・具体的なものや、絵カードを使った課題の中で数、形、長さ、大きさ、時間の概念形成の習得を支援します。 ・小集団の中で、感覚や認知の偏り、コミュニケーションの困難性から生ずる行動障害の予防及び適切な行動への対応や支援を行います。 							
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートなどを使用し、ことばの使い方や感情の学習を進めて言語化していけるよう支援します。 ・状況読みカード(SST)などを活用しながら状況把握や場面対応の仕方などを学び、適切なことばの使い方を育めるように支援します。 ・絵カードを使用したコミュニケーション支援を取り入れ、音声言語表出が難しいお子様にも円滑にコミュニケーションが図れるよう支援します。 							
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・お友達との関わりの中で生じた感情について受け入れたり、成功体験を共有したりすることで自己肯定感を育めるよう支援します。 ・役割のある遊びや順番を含めたルールのある遊びなどを通して、適切な行動やお友達との関わり方を学べるよう支援します。 ・ソーシャルスキルトレーニング(SST)を取り入れ、自分と他者の思いが違うことを学んだり、考え方の幅を広げたりしながら問題解決能力の向上を図れるよう支援します。 ・長期休暇などに、公共交通機関や公共施設を活用して外出し、ルールやマナーを守って使用する経験をサポートします。 							
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・ご家族に対する相談支援を実施します。 ・支援現場の見学や説明の機会提供や、保護者間の交流が図れるように茶話会等の機会を提供します。 ・ペアレントプログラムやペアレントトレーニング、子育てに活かせる学びの機会を提供します。 				移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・進学に向けて、関係機関と情報共有を図り、円滑に移行が進むように支援します。 ・必要に応じて、併用している児童館や学童保育での様子を見学したり、情報共有を図り、様々な環境での生活をより良くしていくための支援を提供します。 ・移行先として、放課後を自由に過ごせる選択肢として、自宅で過ごせるように学校から自宅までの下校支援や留守番に必要なスキルを獲得できるよう支援します。 	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・学校や特別支援学校、医療機関等と必要に応じて情報共有や会議の機会をもうけます。 ・保育園や学校、他事業所等の関係機関の職員を対象に研修会を実施し、地域全体で顔の見える関係づくりや支援体制の構築を行います。 				職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・法人内の研修や外部の研修にて研鑽を行い、得た知識や技術を職員間でも共有し、支援に繋げています。 	
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・親子レクリエーション、地域の方との交流、季節のイベント、様々な社会資源の利用 							